

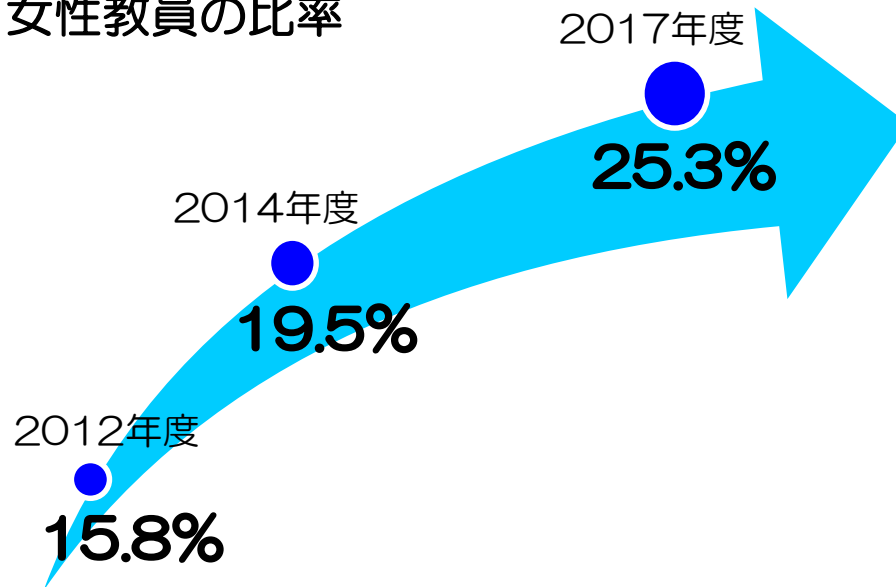


- 1974年10月 1日 滋賀医科大学開学
- 2011年 7月 1日 男女共同参画推進室設置
- 2012年 9月16日 女性研究者支援担当学長補佐就任

	男	女	計	女性の割合
職員数（教員）	280	95	375	25.3%
職員数（教員除く）	247	763	1010	75.5%
学生数（医学科）	437	251	688	36.5%
学生数（看護学科）	9	238	247	96.4%

2017年5月1日現在

女性教員の比率



学長補佐（男女共同参画担当）
生理学講座（細胞機能生理学）
准教授 尾松 万里子

滋賀医科大学保育所「あゆっこ」

- 2007年2月1日 大学敷地内に開所
- 2010年2月1日 定員15名から40名へ増員
- 2013年1月7日 病児保育室の開室
- 2015年4月1日 保護者急病時の一時預かり・24時間保育の開始（毎週金曜日）

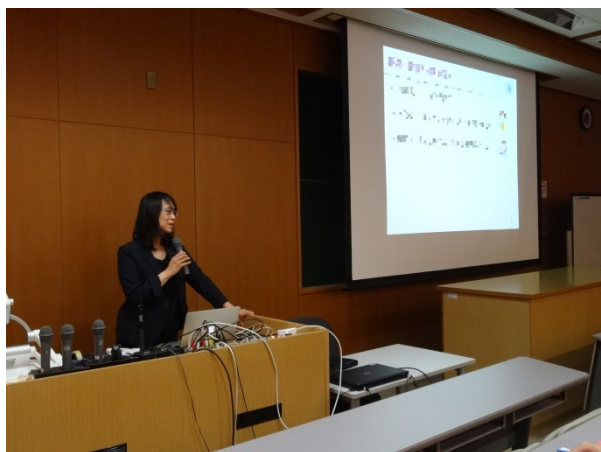


搾乳室の設置

- 大学内に1ヶ所、附属病院内に1ヶ所設置
- 本学保育所利用者は、休憩時間を利用して、保育所で授乳することも可能

意識啓発のための講演会、県民参加型シンポジウムの開催

- 全職員を対象とした学内講演会 9回 (2012年度～)
- 県民参加型シンポジウムを学内で 2回、学外で 1回 (2012年度～)



パンフレット作成や意識調査など

- 男女共同参画推進室の取組を紹介する冊子
- 育児や介護の休暇制度に関するリーフレット
- 全職員を対象とした意識調査アンケート



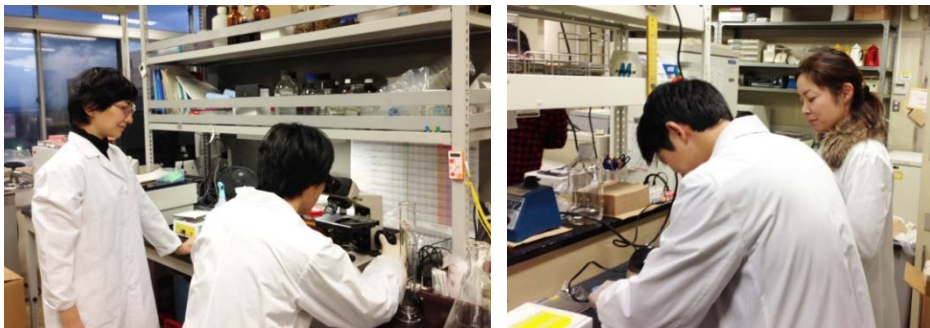
滋賀医科大学女性研究者賞の創設

- 女性研究者の優秀な研究活動を表彰 (2013年度～)

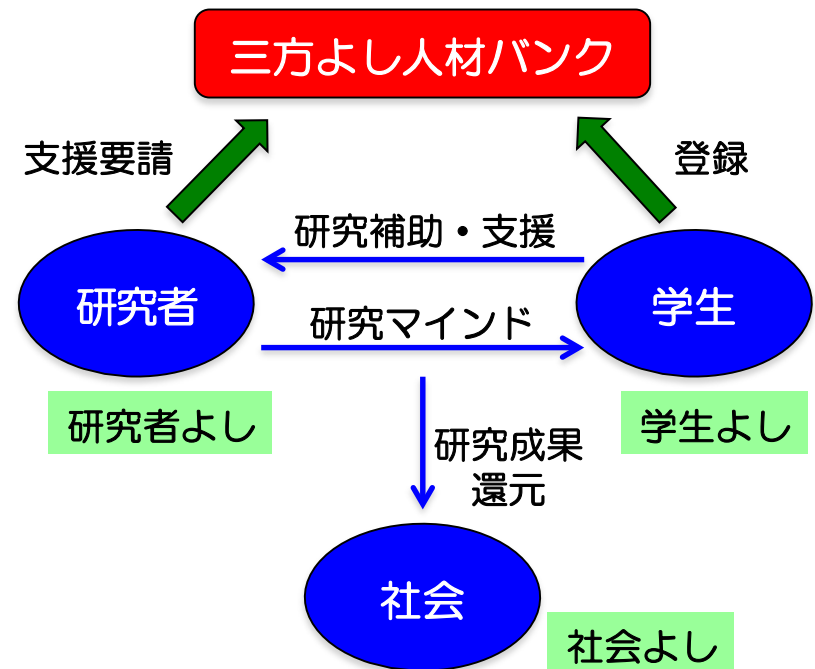


研究者のための支援員配置

- 育児及び介護中の女性研究者に「研究支援員」の配置を開始 (2013年度～)
- 育児及び介護中の男性研究者にも同様に支援員配置を開始 (2015年度～)
- 家族の看護等による短期間の支援員配置を開始 (2016年度～)



三方よし人材バンクを設置 (2014年度～)



特任助教の配置

- ・ 産前・産後休暇や育児休業を取得したり、育児中の女性医師の多い診療科に特任助教を配置 (2012年度～)



女性医師支援のためのスキルズアッププログラム

- ・ 離職した女性医師の医療現場への復帰を支援するプログラムを開始 (2016年度～)
 - ① 医療現場を離れている理由・期間を問わない
 - ② 滋賀県だけでなく近隣の府県からも受け入れる
 - ③ 勤務希望の診療科について個別に相談し対応する

対象者

医療現場から離れているがスキルズアップを希望する女性医師

業務目的

ライフスタイルに合わせた勤務形態により医療技術の向上を図る

業務内容

診療科の診療業務に従事しながら自らの医療技術の向上を図る

勤務時間

月24時間以内
(平日日勤のみ、超過勤務なし)



女性医師の復職者数増加により地域医療への貢献！

私たちは、これからも滋賀医科大学の使命を果たすため、男女共同参画推進活動を通して、**教育・研究・医療**を担う全ての職員をサポートし、社会に貢献していきます。

Creation
Challenge
Contribution

The logo consists of the text 'Creation Challenge Contribution' in a blue, sans-serif font, stacked vertically. To the right of the text is a stylized graphic of three interlocking circles, also in blue, forming a shape reminiscent of a three-leaf clover or a molecular structure.

学長 塩田 浩平



病院長 松末 吉隆